PRIMEPOWERシャットダウンの検証結果

2003 年 4 月 24 日 富士通コワーコ株式会社 山洋電気株式会社

1.試験目的

- UPS
- ・ LAN I/F カード実装 UPS
- Web-tap

上記装置を使用して、PRIMEPOWERのシャットダウン検証試験を行なった。

2.試験環境

- 試験場所 : 富士通株式会社 PRIMEPOWER CENTER Consultation Room A
- 試験日 : 2003 年 4 月 16 日
- 使用機器1: PRIMEPOWER 1 OS: Solaris(TM) 8 Operating Environment 2/02(64-bit)
- 使用機器2: PRIMEPOWER 200 OS: Solaris(TM) 8 Operating Environment 2/02(64-bit)

3.システム構成

- 3.1 Web-tap から PRIMEPOWER 1 のシャットダウン
 - ・ Web-tap から PRIMEPOWER 1 の Serial A にシリアルレヴインによるシャットダウン(別紙1) 3
 - ・ Web-tap から PRIMEPOWER 1 の Serial B にシリアルレウ インによるシャットダウン(別紙2) 5
- 3.2 Web-tap から PRIMEPOWER 200 のシャットダウン
 - ・ Web-tap から PRIMEPOWER 200の SerialA/B にシリアルレヴインによるシャットダウン(別紙3) 8
 - ・ Web-tap から PRIMEPOWER 200の UPC インタフェースを使用したシャットダウン(別紙5) 10

3.3 UPS から PRIMEPOWER 1 のシャットダウン

・ UPS(LAN I/F カード)から PRIMEPOWER 1 に Telnet ロヴインによるシャットダウン(別紙6) 13

3.4 UPS から PRIMEPOWER 200 のシャットダウン

- ・ UPS (LAN I/F カード) から PRIMEPOWER 200 に Telnet ログ インによるシャットダウン (別紙7) 16
- ・ UPS (LAN I/F カード) から PRIMEPOWER 200 の UPC インタフェースによるシャットダウン(別紙8) 19
- UPSの接点信号により PRIMEPOWER 200 の UPC インタフェースによるシャットダウン(別紙9)
 2 1

接続機種	シリアルシャ	ットダウン	UPC (接	点)接続	Telr	net 接続
Web-tap	PW1(A ポ-ト)	別紙 1				
	PW1(B ポート)	別紙 2				
	PW200	別紙 3	PW200	別紙 5		
			(特殊ケーブ)	Ⅰ:TR 内蔵)		
UPS					PW1	別紙 6
			PW200	別紙 8		
			(特殊ケーブ)	Ⅰ:TR 内蔵)		
			PW200	別紙 9		

4.試験結果

項番3のシステム構成による PRIMEPOWER のシャットダウン試験を行ない、正常にシャット ダウンが行なわれ、動作に問題ないことを確認した。

- 以上 -

PRIMEPOWER シャットダウン検証結果(別紙1) Web-tap から PRIMEPOWER 1 (A ポート)のシャットダウン

1.システム構成





3.Web-tap の設定

該当 CH に「WS (シリアル)」の接続装置を追加する。

停電確認時間、シャットダウン遅延時間、出力オフ遅延時間は、必要に応じて、設定値を変更 する。

イベント設定の WS スクリプトの設定を行なう。(WS スクリプト設定画面参照)



シャットダウンコマンド (init コマンド/shutdown コマンド)

init 0 ROM レベル /usr/sbin/shutdown y g(grace period) i0 init 5 電源 OFF /usr/sbin/shutdown y g(grace period) i5 init 6 再起動 /usr/sbin/shutdown y g(grace period) i6 * grace pieriod:待ち時間(デフォルト60s)

4. PRIMEPOWER1の設定

AC 復電時の Web-tap AC 出力 ON により、PRIMEPOWER 1 を自動起動させたい場合は、 PRIMEPOWER 1 背面の電源モードスイッチを Auto に設定する。

PRIMEPOWER シャットダウン検証結果(別紙2) Web-tap から PRIMEPOWER 1 (B ポート)のシャットダウン

1.システム構成





3.Web-tap の設定

該当 CH に「WS (シリアル)」の接続装置を追加する。

停電確認時間、シャットダウン遅延時間、出力オフ遅延時間は、必要に応じて、設定値を変更 する。

イベント設定の WS スクリプトの設定を行なう。(WS スクリプト設定画面参照)

🗿 HTML Web Tool – Microsoft Internet Explor	rer	
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツ	ール① へルプ(出)	2
🔇 戻る 🔹 🕥 🕘 🗾 😰 🏠 🔎 検索	📩 केंज्र(टरेग) 🜒 अर्जनम 🧭 📄 📄 🖬	
アドレス(D) 🍓 http://10.20.10.1/	▼ 🔁 移	助 リンク ≫
Web-tap	FUរ័ព	SU -
設置場所: コメント:	日付: 2003年 4月 16日(水) ROM Ver: P0001162J 時刻: 17時 55分 ソフトウェア Ver: P0001163B	
基本設定 出力ゲループ設定 スケジュール設定	SNMP設定 イベント設定 イベンhDが表示 UPS連携な	L
イベントログ/WSスクリプト設		
WSスクリプト編集	イベント名称: シャットダウン実行	
woll(ソノ子-統否(共)題) retry=1 interval=30 timeout=30 wait=opin: send=guest wait=assword: send=guest wait=%	▼ WBXがリアト委託記動する send=su - wait=assword: send=root wait=# send=shutdown -y -g0 -i5 sleep=10	
erial Bは、通常 root ユーザでのログイ 可であるため、一般ユーザでログインす	root 権限にスイッチユーザし、シャ 発行する。 シャットダ ウンコマント は、2 項に記述した shutdown -y -g0 -i5 shutdown -y -g0 -i0	ットダ ウンコマント ように、
	をより、2005 900 05 動作がま 復電時の自動起動は、どちらも可	^{〟なるか、} である。
	OK戻る	
(を) ページが表示されました		

4. PRIMEPOWER 1 の設定

(1) 復電時の自動起動について

AC 復電時の Web-tap AC 出力 ON により、PRIMEPOWER 1 を自動起動させたい場合は、 PRIMEPOWER 1 背面の電源モードスイッチを Auto に設定する。 (2) Serial B からログインするための設定

XWINDOW が使用できる場合は、admintool を使用して設定する。

🧏 Admintool: シリアルポートの設定	
テンブレート: 端末 - ハード接続 💷	設定レベル: ◇基本 ◇ 中級 ◆ 上級
ポート: b 『 サービスの利用	ボーレート: 9600 ゴ 端末タイブ: ^{注v1925}
オプション: 💶 初期化操作のみ 🔲 発着信両用 🔲 ソフトウェアキャリア	ログインブロンブト: <u>Lityb login:</u> 備考欄: [サービスタグ: ttyb ポートモニタータグ: zsaon =
上級用オプション: □ utmp エントリの作成 □ キャリア検出時に接続	サービス:]/usr/bin/login ストリームモジュール:]]dterm.ttcompat タイムアウト (秒): なし ョ
	リセット 取消し ヘルブ

シリアルポートの設定のデフォルト値は、上記、「オプション」の「初期化操作のみ」は、 チェックが付いているため、チェックを外す。

XWINDOW が使用できない場合は、以下の手順で、ファイルを編集し、OS を再起動する。 (編集前)



Web-tap から PRIMEPOWER 200 のシリアルシャットダウン

1.システム構成





3.Web-tap の設定

該当 CH に「WS (シリアル)」の接続装置を追加する。

停電確認時間、シャットダウン遅延時間、出力オフ遅延時間は、必要に応じて、設定値を変更 する。

イベント設定の WS スクリプトの設定を行なう。(WS スクリプト設定画面参照)



4. PRIMEPOWER 200 の設定注意事項

PRIMEPOWER 200 以上の機種では、専用の UPS インタフェース(接点)でシステムシャット ダウンする方法とシリアルログインする2種の方法がある。

シリアルログインする場合、自動電源制御のスケジュール設定は行わないで下さい。

PRIMEPOWER シャットダウン検証結果(別紙5) Web-tap から PRIMEPOWER 200のシャットダウン(UPC 接続)

1.システム構成





3.Web-tap の設定

該当 CH に「PC (接点)」の接続装置を追加する。 停電確認時間、シャットダウン遅延時間、出力オフ遅延時間は、必要に応じて、設定値を変更 する。

4. PRIMEPOWER 200 の設定

(1) 復電時の自動起動について

AC 復電時の Web-tap AC 出力 ON (復電信号)により、PRIMEPOWER 200 を自動起動させたい場合は、PRIMEPOWER 200 の復電モードスイッチを ON に設定する。

```
#
#/opt/FJSVapcs/sbin/apcsset -P
on 0
#/opt/FJSVapcs/sbin/apcsset -P on
#
```

* 自動起動時の PRIMEPOWER200 の動作はオペレータパネルの Manual-Auto-Secure スイッチの設定により異なります。

Manual 設定時: ok プロンプト状態 Auto 設定時 : OS が立上り、ログイン入力画面 (Secure 設定時 : オペパネルスイッチロック)

(2) SCF の設定

INDOW が使用できる場合は、scftool を使用して SCF の設定を行なう。

SCF	Tool				
電源	マイッチ 畑下同粉・	▲ 2回 △ 1 [司 ヘ 毎 相		
シス	テム時計 基準時計:	◆ システム標	準時計 ◇ (SCF高精度	度時計
UPS					
	停電後の稼	家働時間: 5		(秒)	
	適用	リセット	デフォル	ト 終	7

WINDOW が使用できない場合は、scfconf コマンドにて設定を行なう。

```
🎽コマンドツール - /bin/csh
                                                                                        _ 🗆 🗵
                               scfconf
scfdate
                rciinfo
                                                scfpwrlog
hsadm
                                                               srambackup
                                                               voltconf
Icdecho
                rcinodeadm
                                                scfreport
prtdiag rciopecall scferrlog s
pw200r15% su
Password:
# DISPALY=10.20.5.15:0.0;export DISPLAY
# scftool
                                                scftool
# scribbol
scftool: not found
# ./scftool
Error: Can't open display:
# DISPLAY=10.20.4.113:0.0;export DISPLAY
# scftool
scftool: not found
•
                                                                                              •
 無変換
```

PRIMEPOWER シャットダウン検証結果(別紙6) UPS から PRIMEPOWER 1 のシャットダウン(Telnet D) イン)

1.システム構成





3.UPSのLAN I/Fカードの設定

「WS (LAN I/F カード Telnet ログイン)」の接続装置を追加する。

LAN1 ERR: SDE:	ンタフェー	スカード)(1: 2008年 4月 16日) (1)): 1708 58分	ako ue	S Vers P000	11206N 11262A
基本限定	スケジュール酸	ti Martikoz		表示	8.50	UPSIAM
	接続	装置動作情報			UPSt	8:20
8m0P7PL	2) 1851	状態	10.00140.91	200	÷	-
					- x 1	

停電確認時間、シャットダウン遅延時間、UPS 自動停止時間は、必要に応じて、設定値を変更 する。

イベント設定の WS スクリプトの設定を行なう。(WS スクリプト設定画面参照)



4. PRIMEPOWER 1 の設定

AC 復電時の UPS 出力 ON により、PRIMEPOWER 1 を自動起動させたい場合は、 PRIMEPOWER 1 背面の電源モードスイッチを Auto に設定する。

5.その他

UPSのLAN I/F カードのシリアルポートを使用し、Web-tap と同様に、PRIMEPOWER1のシリアルポートからログインしシャットダウンすることも可能である。(別紙1と同一)



PRIMEPOWER シャットダウン検証結果(別紙7) UPS から PRIMEPOWER 200 のシャットダウン(Telnet ログイン)

1.システム構成





3.UPS(LAN I/Fカード)の設定

「WS (LAN I/F カード Telnet ログイン)」の接続装置を追加する。

ANTO	ノタフェーン	スカード				
豊場所: にト;		8	付: 2003年 4月 16日(創): 17時 58分	940 UP 2/2	S VertiP000 + VertiP00	11206N 01262A
基本設定	スケジュール設定	Mart Bost		表示	81.512	UPSIANE
	接続装	置動作情報			UPSIX	8:200
8m01777223	1851	状態	UNIXINT	200	t	-
0.20.07	WSITD	起動	PWI			
						_
						_

停電確認時間、シャットダウン遅延時間、UPS 自動停止時間は、必要に応じて、設定値を変更 する。

イベント設定の WS スクリプトの設定を行なう。(WS スクリプト設定画面参照)

HTML LAN I/F Card - Microsoft Interne	t Explorer	21012	
ファイルモン 編集(E) 表示(2) お気に入り(3)	y-NO NIM	*	
🔾 🖓 🕹 - 💭 · 💌 🖉 🎧 🔑 👯	ዩ 🎌 የተትሎጂ የደጋመቴ 🎌 🖗		
PF1200 100//1020103/		一 12 移動 55-0 ×	P
LANインタフェースカー	۴		<u>b</u>
設置場所: コンC小:	日内: 2008年 4月 16日(水) いや 時分上 17時 58分 - シック	5 Vers P0001206N F - Vers P0001282A	
arthir Arthur-Alkir I	Artice (n Mr. UTSTANE	
イベント設定画面	CHRISHIG CWERDUS	E-Mail	
WSスクリプト編集	イベント名称:「シャット多ウン構作		
W8ログイン牛橋吉(共通)	■ WRADUSH228075		
vetry=1 prterva)=30	sendrou ~ waitwazzword:		
transut=30 switt-agin:	penderost veate#		
wwit-acovord	0 - Dgr vr. nevolutioven vr. Dgr Bergenio		
wait-S			
et からは、通常 root ユーザでの	Dログインが	シャットタ ワンコマント は、	2頃に記述したように、
であるため、一般ユーザでログ	インする。	shutdown -y -g0	-i0
		とし、0k プロンプト状	能にするシャットダウンを行な
		うことにより、復	電時の自動起動がも可となる。
	0		
13			_
		2	

4. PRIMEPOWER 200 の設定注意事項

PRIMEPOWER 200 以上の機種では、専用の UPS インタフェース(接点)でシステムシャッ トダウンする方法とシリアルログインする 2 種の方法がある。

シリアルログインする場合、自動電源制御のスケジュール設定は行わないで下さい。

5.その他

UPSのLANI/Fカードのシリアルポートを使用し、Web-tap と同様に、PRIMEPOWER 200 のシリアルポートからログインしシャットダウンすることも可能である。(別紙3と同一)



PRIMEPOWER シャットダウン検証結果(別紙8) UPS から PRIMEPOWER 200 のシャットダウン(UPC 接続)別紙5参照

1.システム構成





3. UPS (LAN I/F カード)の設定

「PC(接点)」の接続装置を追加する。

停電確認時間、シャットダウン遅延時間、出力オフ遅延時間は、必要に応じて、設定値を変更 する。

4. PRIMEPOWER 200 の設定

(1)復電時の自動起動について

AC 復電時の UPS 出力 ON(復電信号)により、PRIMEPOWER 200 を自動起動させたい場合は、 PRIMEPOWER 200 の復電モードスイッチを ON に設定する。

```
#
#/opt/FJSVapcs/sbin/apcsset -P
on 0
#/opt/FJSVapcs/sbin/apcsset -P on
#
```

* 自動起動時の PRIMEPOWER200 の動作はオペレータパネルの Manual-Auto-Secure スイッチの設定により異なります。

Manual 設定時: ok プロンプト状態 Auto 設定時 : OS が立上り、ログイン入力画面 (Secure 設定時 : オペパネルスイッチロック)

(2) SCF の設定

XWINDOW が使用できる場合は、scftool を使用して SCF の設定を行なう。

SCI	- Tool				- 🗆 🗵
電源	東スイッチ 押下回数:	♦ 2回 ♦ 1[□ ◇ 無視		
シァ	マテム時計 基準時計:	◆ システム標	準時計 ◇ 5	SCF高精	度時計
UPS	停電後の移	家働時間: 5		(秒)	
	適用	リセット	デフォル	ト 終	·了

XWINDOW が使用できない場合は、scfconf コマンドにて設定を行なう

PRIMEPOWER シャットダウン検証結果(別紙9)

UPS から PRIMEPOWER 200 のシャットダウン(UPC 接続)

1.システム構成





3.PRIMEPOWER 200 の設定

(1)復電時の自動起動について

AC 復電時の UPS 出力 ON (復電信号)により、PRIMEPOWER 200 を自動起動させたい場合 は、PRIMEPOWER 200 の復電モードスイッチを ON に設定する。

```
#
#/opt/FJSVapcs/sbin/apcsset -P
on 0
#/opt/FJSVapcs/sbin/apcsset -P on
#
```

* 自動起動時の PRIMEPOWER200 の動作はオペレータパネルの Manual-Auto-Secure スイッチの設定により異なります。

Manual 設定時: ok プロンプト状態 Auto 設定時 : OS が立上り、ログイン入力画面 (Secure 設定時 : オペパネルスイッチロック)

(2) SCF の設定

XWINDOW が使用できる場合は、scftool を使用して SCF の設定を行なう。

🔏 SCF	Tool				
電源	マイッチ 押下回数:	♦ 2回 ♦ 1[亘 ◇ 無視		
シス	テム時計 基準時計:	◆ システム標	️準時計 ◇	SCF高精	度時計
UPS	停電後の移	、働時間: <u>5</u>		」(秒)	
	適用	リセット	デフォル	,ト 終	·了

XWINDOW が使用できない場合は、scfconf コマンドにて設定を行なう。